



安心救急ネット京都通信

安心救急ネット京都は、AEDの設置促進と応急手当の普及啓発を推進する京都市内の事業所ネットワークです。

救命講習を受けてみませんか？



日本では、毎年多くの方が突然の心停止によって命を失っています。もし、身近な人が突然の心停止を起こしたとき、周囲の人がすぐに行動を起こせるかどうかでその人の救命効果が変わります。迷っている時間はありません。

いざというときに、すぐに行動ができるよう、救命講習を受けたことがない方、受けてから年月が経過している方などは、救命講習を受講し、心肺蘇生法、AEDの使用方法及び窒息時の対処方法などの救命処置を身につけてください。

救命講習の種類

京都市消防局が実施する一般の方が受講可能な救命講習には、普通救命講習Ⅰ（いち）、普通救命講習Ⅲ（さん）及び上級救命講習があります。普通救命講習ⅠとⅢには、講習の座学部分（60分）を事前に御自身でパソコンやスマートフォンを使って学び、その後実技講習（120分）を会場で受講するe-ラーニング講習を設けています。

いずれも受講料は無料です。

講習	主な内容	講習時間
普通救命講習Ⅰ	心肺蘇生法(成人対象)	3時間
普通救命講習Ⅰ e-ラーニング	AEDの取扱い、止血法 気道異物除去法	2時間
普通救命講習Ⅲ	心肺蘇生法(小児・乳児対象)	3時間
普通救命講習Ⅲ e-ラーニング	AEDの取扱い、止血法 気道異物除去法	2時間
上級救命講習	心肺蘇生法(成人、小児・乳児対象) AEDの取扱い、止血法、搬送法 気道異物除去法、けがの手当て	8時間

救命講習で学ぶ10の大切なこと

- 1 なぜ、救命処置を学ぶ必要があるのか
- 2 救命処置を実施する際の感染防止について
- 3 救命処置を実施して訴えられることはないのか
- 4 救命の連鎖とは
- 5 心停止を予防する
- 6 心停止の早期認識と素早い119番通報
- 7 心肺蘇生法
- 8 AEDの取扱い方法
- 9 窒息時の対応
- 10 止血法など



e-ラーニング QRコード

e-ラーニングは、どなたでも御覧いただけます。e-ラーニング普通救命講習を受講する場合は、実技講習日までにWEB上での受講を終了してください。

※QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。

救命講習の開催日程(12月・1月分)

講習	令和3年 12月	令和4年 1月
普通救命講習Ⅰ	2日(木)9:15, 10日(金)9:15 17日(金)9:15	14日(金)9:15, 19日(水)9:15 21日(金)9:15
普通救命講習Ⅰ e-ラーニング	8日(水)12:15, 8日(水)14:45	20日(木)12:15, 20日(木)14:45
普通救命講習Ⅲ	2日(木)13:30	19日(水)13:30
普通救命講習Ⅲ e-ラーニング	8日(水)9:15	20日(木)9:15
上級救命講習 (9:15~17:00)	1日(水), 4日(土), 7日(火) 24日(金) ※4日(土)は下京消防署で開催	13日(木), 15日(土), 18日(火) 25日(火), 29日(土) ※15日(土)は中京消防署で開催 ※29日(土)は伏見消防署で開催

e-ラーニング
講習がオススメ



講習の定員、申込み受付期間、空き状況などは京都市消防局ホームページに掲載しています。(上記QRコードをスキャンしてください)